

資格の学校TAC 社会保険労務士講座
30日完成！ポイントチェックメール サンプル版

ご挨拶 =====

「30日間完成！ポイントチェックメール」にご登録いただきますと、
直前期30日間、本試験に向けた最終チェックとして、科目ごとに
「これだけは押さえておきたい」重要ポイントをTAC講師が厳選し、
毎日お伝えしていきます。
ポイントチェック以外にも、TAC講師・スタッフからのメッセージも
併せて掲載する予定ですので、ご期待ください。

皆さんの本試験までの30日間を、TACスタッフがー丸となり
応援していきます！

~~~~ 以下、昨年度ポイントチェックメール第1回目より一部抜粋 ~~~~

■ 第1回 労働基準法（1） ■  
総則・労働契約・解雇 ■

=====

総則

=====

- 「国籍」「信条」「社会的身分」を理由とする労働条件の差別的取扱禁止  
労働条件に「採用」は含まれない
- 「女性」であることを理由とする「賃金」の差別的取扱禁止  
職務、能率、技能、年齢、勤務年数等による差異を禁ずるものではない
- 労働者の意思に反する強制労働禁止  
1年以上10年以下懲役 or 300万円以下罰金（労基法上最も重い罰則）
- 公民権の行使は拒んではならないが、権利の行使に妨げがない限り、請求  
された時刻を変更できる。
- 労働者の定義...「職業の種類を問わず、事業に使用される者で、賃金を支払  
われる者」をいう。  
労働組合法の労働者の定義は「職業の種類を問わず、賃金、給料その他  
これに準ずる収入によって生活する者」とされており、失業者も含まれる  
が、労基法は「事業に使用される者」に限定しており、失業者を含まない。

=====

労働契約

=====

- 労働契約期間の定めをするときは、原則として「3年」が上限となる。  
（有期事業を除く）
- 「5年」を上限とすることができるのは次のいずれかに該当する場合
  - 専門的知識等を有する労働者（高度の専門的知識等を必要とする業務に就  
く者に限る）との間の労働契約
  - 満「60」歳以上の労働者との間の労働契約
- 有期労働契約（5年を上限とすることができるものを除く）を締結している  
労働者は、労働契約期間の「初日から1年を経過した日以後」においては、  
使用者に申し出ることにより、いつでも退職することができる。

~~~~~  
詳細は本登録後をご期待ください